

◆ 今週のコメント

- レジオネラ症(肺炎型)の報告が2例(60歳代, 70歳代, 共に男性)あります。本年の累積報告数は18例となり、過去5年間で最も多かった昨年の年間16例をすでに上回っています。
全国においても増加傾向にあり、「感染症法」が施行された平成11年以降で最多となった昨年を上回るペースで690例が報告されており、前年同時期の約1.2倍となっています。性別及び年齢階級別では、男性が全報告数の79.0%(545例)を占めており、特に、70歳以上の報告が過半数を占めています。
- 侵襲性肺炎球菌感染症の報告が1例(男性, 60歳代)あります。本年の累積報告数は25例となっています。5歳未満の小児と60歳以上の高齢者に多く発症しており、ワクチンによる予防が重要となります。なお、平成26年10月から高齢者を対象とした肺炎球菌ワクチンの予防接種が定期接種となりました。詳細は下記ホームページを御覧ください。
○高齢者肺炎球菌ワクチンの定期の予防接種について
<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000171591.html>

◆ 今週のトピックス: <手足口病>

- 手足口病の定点当たり報告数は16.12(661例)となり、昭和57年に感染症発生動向調査が開始されて以降、最大の流行が発生した平成23年を上回る状態が続いています。詳細をトピックスに掲載しています。

◆ 発生状況

全数把握の感染症

- 三類:腸管出血性大腸菌感染症 1例【1月以降の累積報告数 8例】
- 四類:レジオネラ症(肺炎型) 2例【1月以降の累積報告数 18例】
- 五類:カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 2例(第27週追加1例含む)【1月以降の累積報告数 16例】
- 五類:侵襲性インフルエンザ菌感染症 1例【1月以降の累積報告数 2例】
- 五類:侵襲性肺炎球菌感染症 1例【1月以降の累積報告数 25例】
- 五類:梅毒(無症状病原体保有者) 2例(第25週及び第27週追加)【1月以降の累積報告数 17例】

定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点68, 小児科定点41, 眼科定点10, 基幹定点1)

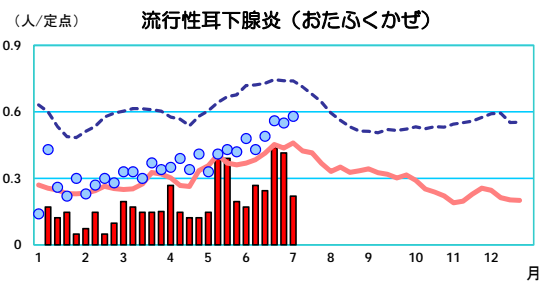
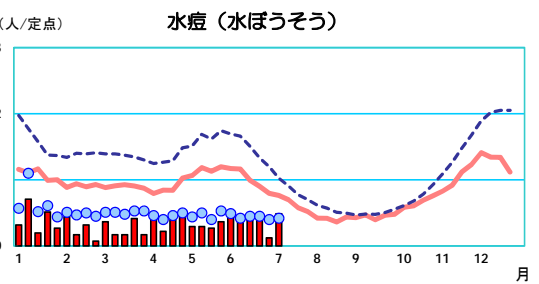
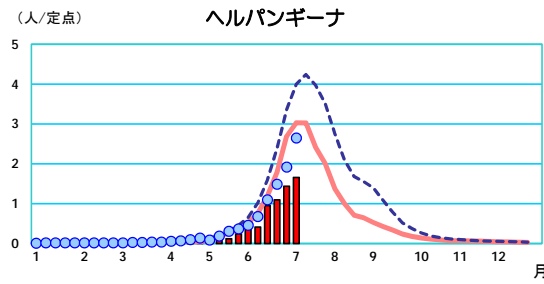
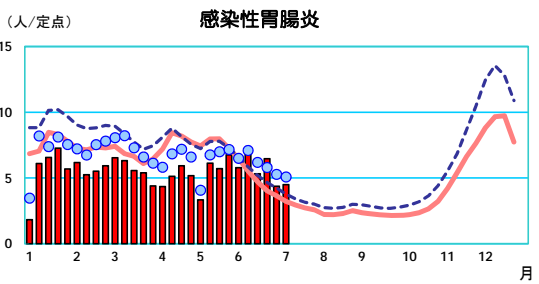
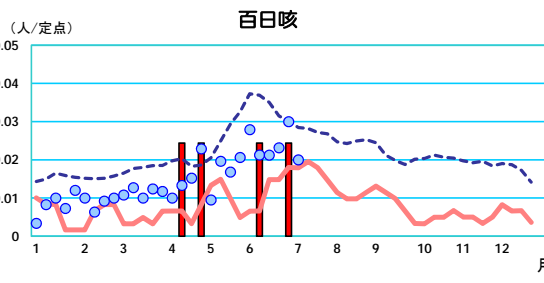
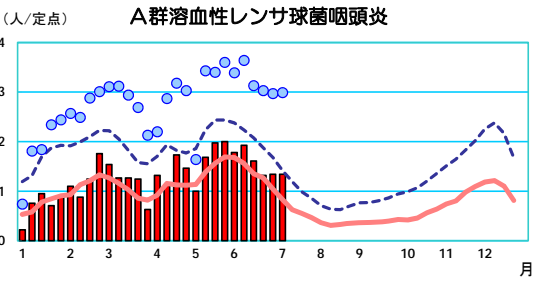
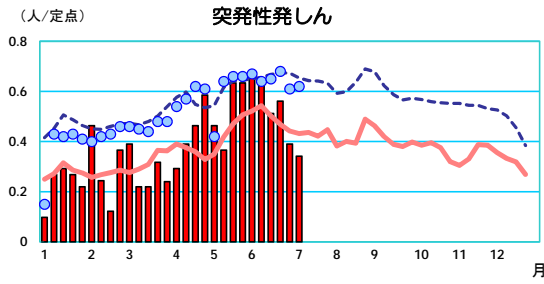
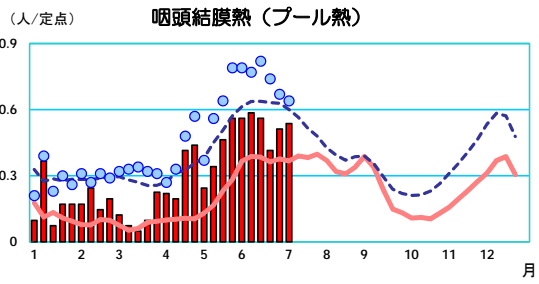
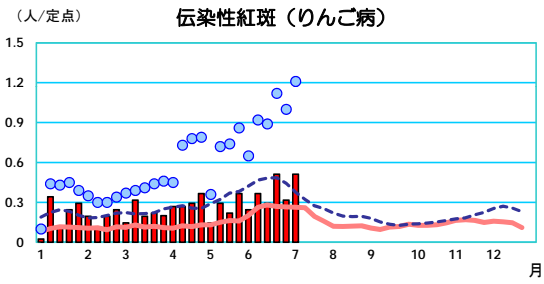
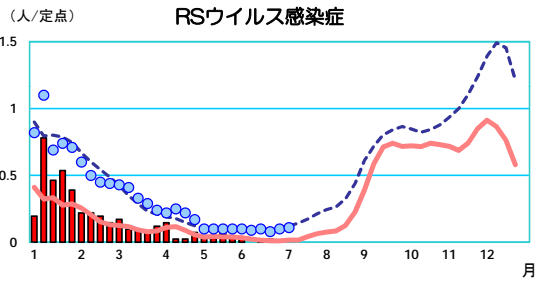
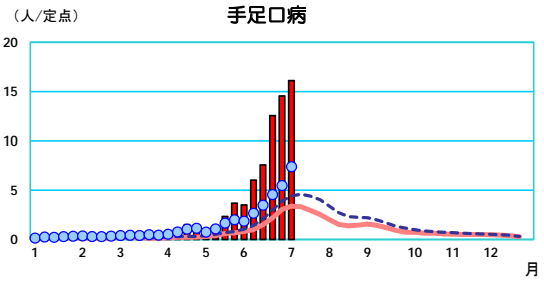
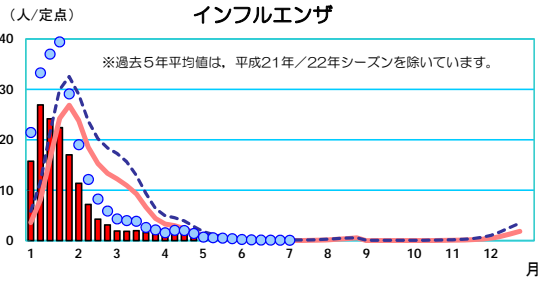
定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	0.03	2
小児科 (降順5位まで)	① 手足口病	16.12	661
	② 感染性胃腸炎	4.49	184
	③ ヘルパンギーナ	1.66	68
	④ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.34	55
	⑤ 咽頭結膜熱	0.54	22
眼科	流行性角結膜炎	0.50	5

【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス: <手足口病>
付表(疾病, 行政区別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

(注)京都市のデータは、平成27年7月16日現在の報告数で、全国の還元データと若干異なる場合があります。
また、本情報での患者数は、届出医療機関所在地での集計で、患者の住所を示すものではありません。

インフルエンザ及び小児感染症の疾病別推移グラフ（平成27年）



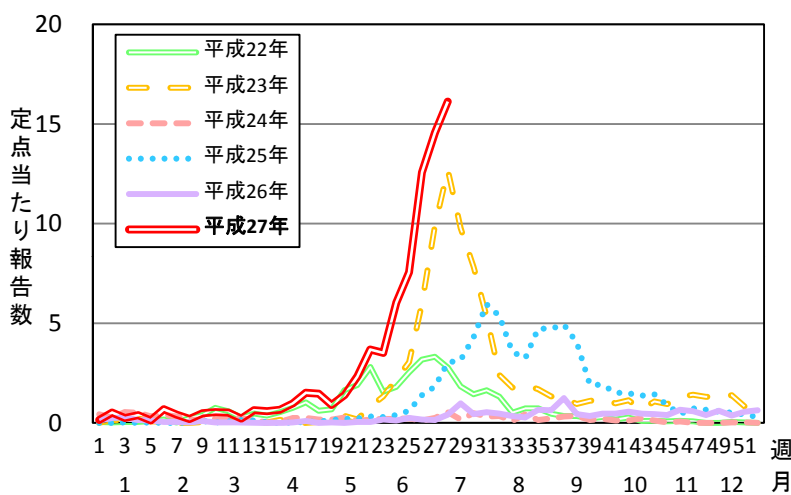
第28週(7月6日～7月12日)トピックス: <手足口病>

手足口病の定点当たり報告数は16.12(661例)となり、昭和57年に感染症発生動向調査が開始されて以降、最大の流行が発生した平成23年を上回る状態が続いています(図1)。京都市は6月18日に、京都府は6月29日に、流行発生警報を発令しており、現在も継続中です。また、近畿6府県を含む28都府県で警報レベルの「5.0」を超え、前週には全国の定点あたりの報告数も5.48と警報レベルの「5.0」を超えました(図2)。

手足口病の原因となるウイルスは、コクサッキーA群ウイルス6型(CA6)及び16型(CA16)、エンテロウイルス71型など数種類ありますが、今年にはCA16が分離・検出株の半数を占めています。(図3)。

予防方法として、流水と石けんによる手洗いの徹底やタオルの共有をしないことが重要です。また、治った後も、2～4週間はウイルスが排出されるので、保育施設等では便の処理に注意が必要です。

図1 京都市の過去5年間の流行状況



	警報レベル 超過週	ピーク時 週数	警報 期間
平成22年		第27週 (3.32)	
平成23年	第26週 (5.98)	第28週 (12.68)	7週間
平成24年		第28週 (0.54)	
平成25年	第31週 (5.95)	第31週 (5.95)	8週間
平成26年		第37週 (1.24)	
平成27年 (～第28週)	第24週 (6.02)	第28週 (16.12)	継続中

図2 都道府県別定点当たり報告数の推移

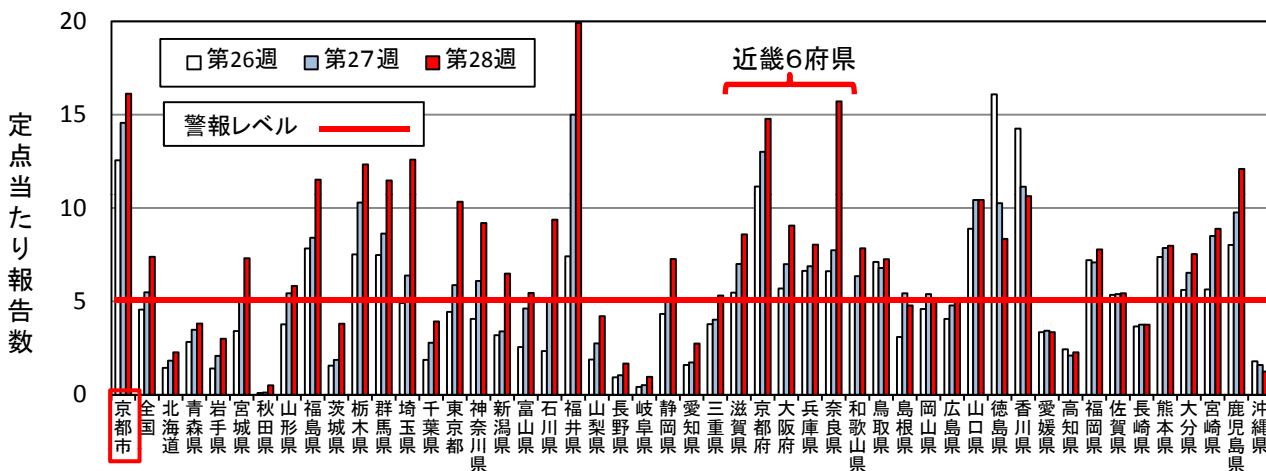
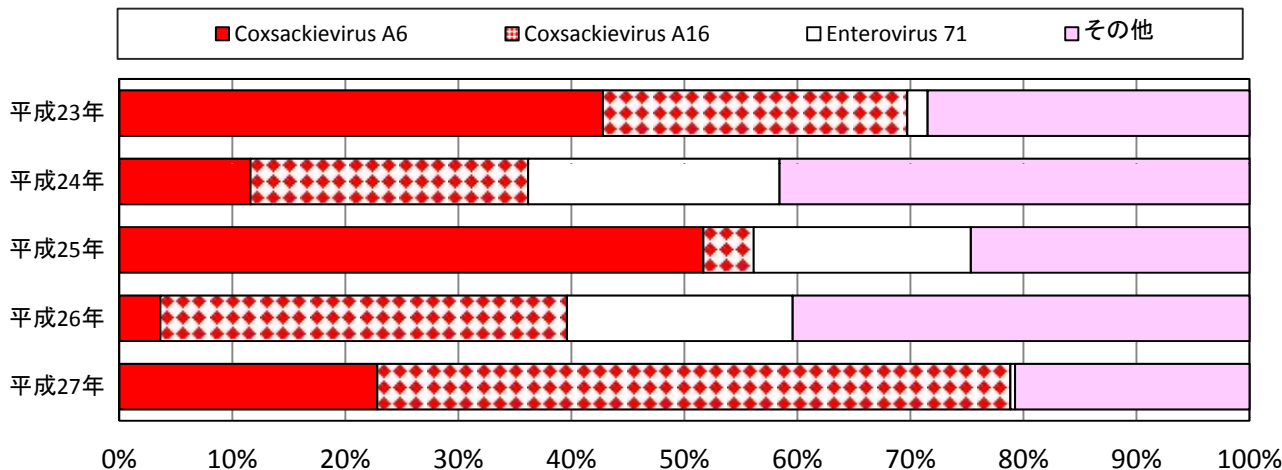


図3 全国の手足口病由来ウイルス分離・検出状況(7月10日現在)



T3201

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第28週

疾病,行政区別報告数

平成27年7月6日～平成27年7月12日

データ入手日:平成27年7月16日

	インフルエンザ(※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭炎 A群溶血性レンサ球菌咽	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※3)	感染性胃腸炎(※4)	
男女合計																				
北	-	-	1	3	8	-	11	-	2	-	2	-	-	-						
上京	-	-	-	3	7	1	28	1	1	-	8	-	-	-						
左京	-	-	1	9	36	9	68	1	-	-	3	-	-	-						
中京	1	-	-	-	10	1	21	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	-	-	-	-	23	-	13	-	1	-	1	1								
山科	-	-	-	11	2	-	33	1	1	-	2	-	-	2						
下京	-	-	-	2	3	1	7	-	-	-	1	-								
南	-	-	2	6	19	1	69	3	2	-	18	3								
右京	-	-	14	4	23	-	136	3	5	-	5	1	-	1						
伏見	1	-	-	10	30	2	216	9	2	-	23	4	-	2						
西京	-	-	4	7	23	5	59	2	-	-	4	-	-	-						
京都市計	2	-	22	55	184	20	661	21	14	-	68	9	-	5	-	-	-	-	-	-

疾病,行政区別定点点あたり報告数

	インフルエンザ(※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭炎 A群溶血性レンサ球菌咽	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※3)	感染性胃腸炎(※4)	
男女合計																				
北	-	-	0.25	0.75	2.00	-	2.75	-	0.50	-	0.50	-	-	-						
上京	-	-	-	1.00	2.33	0.33	9.33	0.33	0.33	-	2.67	-	-	-						
左京	-	-	0.25	2.25	9.00	2.25	17.00	0.25	-	-	0.75	-	-	-						
中京	0.20	-	-	-	3.33	0.33	7.00	0.33	-	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	-	-	-	-	11.50	-	6.50	-	0.50	-	0.50	0.50								
山科	-	-	-	2.75	0.50	-	8.25	0.25	0.25	-	0.50	-	-	2.00						
下京	-	-	-	1.00	1.50	0.50	3.50	-	-	-	0.50	-								
南	-	-	0.67	2.00	6.33	0.33	23.00	1.00	0.67	-	6.00	1.00								
右京	-	-	2.80	0.80	4.60	-	27.20	0.60	1.00	-	1.00	0.20	-	1.00						
伏見	0.09	-	-	1.43	4.29	0.29	30.86	1.29	0.29	-	3.29	0.57	-	1.00						
西京	-	-	1.00	1.75	5.75	1.25	14.75	0.50	-	-	1.00	-	-	-						
京都市計	0.03	-	0.54	1.34	4.49	0.49	16.12	0.51	0.34	-	1.66	0.22	-	0.50	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第28週

年齢階級, 疾病別報告数

平成27年7月6日～平成27年7月12日

データ入手日:平成27年7月16日

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	80歳以上
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※1)	年齢1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱		22	-	1	6	3	3	3	3	1	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		55	-	1	3	4	6	4	9	6	6	1	5	3	-	7	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		184	3	16	25	23	4	13	17	7	15	12	9	16	4	20	-	-	-	-	-	-
水痘		20	-	2	3	7	1	-	1	1	1	1	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
手足口病	年齢3	661	6	75	211	120	107	56	39	12	8	6	3	2	2	14	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑		21	-	-	1	-	3	3	4	2	2	4	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		14	-	4	9	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		68	-	8	13	11	13	11	4	5	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		9	-	-	-	-	4	-	1	1	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	年齢2	5	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	1	-
細菌性髄膜炎(※2)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	80歳以上
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※1)	年齢1	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.03	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱		0.54	-	0.02	0.15	0.07	0.07	0.07	0.07	0.02	-	0.02	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.34	-	0.02	0.07	0.10	0.15	0.10	0.22	0.15	0.15	0.02	0.12	0.07	-	0.17	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		4.49	0.07	0.39	0.61	0.56	0.10	0.32	0.41	0.17	0.37	0.29	0.22	0.39	0.10	0.49	-	-	-	-	-	-
水痘		0.49	-	0.05	0.07	0.17	0.02	-	0.02	0.02	0.02	0.02	-	0.05	-	0.02	-	-	-	-	-	-
手足口病	年齢3	16.12	0.15	1.83	5.15	2.93	2.61	1.37	0.95	0.29	0.20	0.15	0.07	0.05	0.05	0.34	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑		0.51	-	-	0.02	-	0.07	0.07	0.10	0.05	0.05	0.10	-	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		0.34	-	0.10	0.22	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		1.66	-	0.20	0.32	0.27	0.32	0.27	0.10	0.12	0.02	0.02	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		0.22	-	-	-	-	0.10	-	0.02	0.02	0.05	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	年齢2	0.50	-	-	-	-	0.10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.10	0.20	-	-	0.10	-
細菌性髄膜炎(※2)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3203

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第28週

週, 疾病別報告数

データ入手日:平成27年7月16日

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ ※1	8	4	1	2	4	2
RSウイルス感染症	1	-	1	1	-	-
咽頭結膜熱	23	24	23	17	21	22
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	73	79	66	54	55	55
感染性胃腸炎	237	284	218	265	179	184
水痘	21	16	16	17	5	20
手足口病	144	247	310	515	597	661
伝染性紅斑	10	15	12	21	13	21
突発性発しん	27	26	21	23	16	14
百日咳	-	1	-	-	1	-
ヘルパンギーナ	22	17	39	45	59	68
流行性耳下腺炎	7	11	10	18	17	9
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	10	10	6	6	8	5
細菌性髄膜炎 ※2	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	1	-
クラミジア肺炎 ※3	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 ※4	-	-	-	-	-	-
合計	583	734	723	984	976	1,061

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ ※1	0.12	0.06	0.01	0.03	0.06	0.03
RSウイルス感染症	0.02	-	0.02	0.02	-	-
咽頭結膜熱	0.56	0.59	0.56	0.41	0.51	0.54
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.78	1.93	1.61	1.32	1.34	1.34
感染性胃腸炎	5.78	6.93	5.32	6.46	4.37	4.49
水痘	0.51	0.39	0.39	0.41	0.12	0.49
手足口病	3.51	6.02	7.56	12.56	14.56	16.12
伝染性紅斑	0.24	0.37	0.29	0.51	0.32	0.51
突発性発しん	0.66	0.63	0.51	0.56	0.39	0.34
百日咳	-	0.02	-	-	0.02	-
ヘルパンギーナ	0.54	0.41	0.95	1.10	1.44	1.66
流行性耳下腺炎	0.17	0.27	0.24	0.44	0.41	0.22
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	1.00	1.00	0.60	0.60	0.80	0.50
細菌性髄膜炎 ※2	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	1.00	-
クラミジア肺炎 ※3	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 ※4	-	-	-	-	-	-
合計	14.90	18.62	18.08	24.43	25.35	26.24

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。